

特集

# 命を守る 「私が」「私たちが」



防災の考え方には「自助」「共助」「公助」があります。「災害時は役場や警察、消防が助けてくれる」と思いがちですが、実際に災害が発生すると、役場や消防、警察などの「公助」は限定的にしか機能せず、災害の規模が大きくなるほど機能は低下します。

災害時には、自分の命は自分で守る「自助」、共に助け合う「共助」が重要な鍵となります。

写真：平成30年（2018年）の台風21号では有田川町でも大雨による土砂災害で道がふさがれたり、暴風により樹木や電柱が倒れ、停電、断水が続いたり、大きな被害を受けました。